

Alec Baldwin  
Cate Blanchett  
Louis C.K.  
Bobby Cannavale  
Andrew Dice Clay  
Sally Hawkins  
Peter Sarsgaard  
Michael Stuhlbarg

# Blue Jasmine

ブルージャスミン

Written and Directed by  
Woody Allen

GRAVIER PRODUCTIONS PRESENTS A PERDIDO PRODUCTION "BLUE JASMINE" ALEC BALDWIN CATE BLANCHETT LOUIS C.K. BOBBY CANNAVALE  
ANDREW DICE CLAY SALLY HAWKINS PETER SARSGAARD MICHAEL STUHLBARG CASTING BY JULIET TAYLOR PATRICIA DICERTO COSTUME DESIGNER SUZY BENZINGER  
EDITOR ALISA LEPSALTER, A.C.E. PRODUCTION DESIGNER SANTO LOQUASTO DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JAVIER AGUIRRESAROBÉ, ASC CO-EXECUTIVE PRODUCER JACK ROLLINS  
EXECUTIVE PRODUCERS LEROY SCHECTER ADAM B. STERN CO-PRODUCER HELEN ROBIN PRODUCED BY LETTY ARONSON STEPHEN TENENBAUM EDWARD WALSON  
WRITTEN AND DIRECTED BY WOODY ALLEN

DOLBY  
DIGITAL

WWW.BLUEJASMINEFILM.COM

SONY PICTURES CLASSICS™

ARTWORK © 2013 SONY PICTURES ENTERTAINMENT INC.



# 歴代5位の興行成績\*を早々に達成し、 ロングラン上映中のウディ・アレン監督最新作!

\*Box Office Mojo 調べ  
1位:『ミッドナイト・イン・パリ』  
2位:『ハンナとその姉妹』  
11/10現在

映画史に残る名作『アニー・ホール』を目前に  
ベスト3も確実視されて世界的に大ヒットを記録!

ジャスミンを演じたケイト・ブランシェットに  
早くもオスカー“主演女優賞”大本命の声!

2013年サマーシーズンのベスト・ムービー!  
今すぐ映画館に行って、空いている席を確保すべきだ。

——ニューヨーク・オブザーバー紙——

ケイト・ブランシェットの演技は、特筆すべき偉業。

——サンフランシスコ・クロニクル紙——

女性映画を撮らせたら、ウディ・アレンは  
アメリカで随一の脚本家であり、監督である。

——タイム誌——

「ジャスミンという名前に変えたの  
ジャネットなんて平凡なもの」

サンフランシスコ空港に美しくエレガントな女性が降り立った。彼女は、かつて  
ニューヨーク・セレブリティ界の花と謳われたジャスミン（ブランシェット）。しかし、今や  
裕福でハンサムな実業家のハル（ポール・ドウィン）との結婚生活も資産もすべて失い、  
人生のどん底にいた。豪邸に暮らし、宝飾品に囲まれた夢のような日々が一転、も  
はや精神安定剤とウォッカが手放せないまでに成り下がっていた。

庶民的なシングルマザーである妹ジンジャー（ホーキンス）の質素なアパートに身  
を寄せたジャスミンは、華やかな表舞台への振り返りを図るものの、具体的なプラン  
もなければ生活費を稼ぐ術もない。行き当たりばったりの職にありついたジャスミン  
だったが、不慣れな仕事と勉強に神経をすり減らし、精神のバランスを崩していく。

そんなある日ジンジャーと出掛けたパーティでジャスミンは、ドワイト（サースガード）  
という政界進出を狙うリッチな独身男性に出会い、彼こそが自分をすくい上げてくれ  
る存在だと確信する。

果たしてジャスミンは、再び愛らしく優美な花を咲かせることができるだろうか……。



Blue  
Jasmine  
ブルー・ジャスミン



ヨーロッパからアメリカ西海岸へ、  
ロマンティック・コメディからシリアスで辛辣なドラマへ——  
セレブリティから一転、どん底まで堕ちたヒロインを残酷なまでに描き、  
ひとりの女性の心の深淵に迫りながら、人間の本質を剥き出しにする!

ヨーロッパの主要都市を巡って『ミッドナイト・イン・パリ』『ローマでアモーレ』といった珠玉作を放っ  
てきたウディ・アレン監督が、初めてアメリカ西海岸を舞台にした最新作を完成。近年の群像劇形式のロマ  
ンティック・コメディ路線とはがらっと趣向を変え、ある日突然、丸裸同然となった女性の行く末を残酷な  
までに鋭く描いたヒューマン・ドラマである。

虚栄心とプライドで塗り固められたヒロインの浮世離れた華麗なる“過去”と、痛々しすぎるほど悲惨  
な“現在”とを対比させたアレン監督は、観る者の好奇心をかき立てるようにセレブが転落する様を容  
赦なく映し出す。偽りの幸福の崩壊によって、身も心も破綻していくジャスミンを体現したブランシェットの  
引き出しの演技は、まぎれもなくキャリア最高のパフォーマンスと言えよう。

ブルー、すなわち“憂鬱な”人生の迷子になったジャスミンは、明日はどんな色の花を咲かせるのだろうか。

## 2014年5月、全国ロードショー!

新宿ピカデリー  
03(5367)1144

Bunkamuraル・シネマ 03(3477)9264

シネスイッチ銀座 03(3561)0707

大版ステーションシティシネマ 06(6346)3215

なんばパークスシネマ 06(6643)3215

監督・脚本:ウディ・アレン『ローマでアモーレ』『ミッドナイト・イン・パリ』『恋のロンドン狂騒曲』  
出演:ケイト・ブランシェット『ベンジャミン・バトン 数奇な人生』『エリザベス』  
サリー・ホーキンス『ウディ・アレンの夢と犯罪』『ヴェラ・ドレック』  
アレック・ボールドウィン『ローマでアモーレ』『恋するベーカーリー』  
ピーター・サースガード『ナイト&デイ』『17歳の肖像』  
2013年/アメリカ/カラー/1時間38分/英語/シネマスコープ/ドルビー・デジタル  
原題:Blue Jasmine/日本語字幕:石田泰子  
提供:KADOKAWA、ロングライド 配給:ロングライド  
© 2013 Gravier Productions, Inc.